

2450MHzマイクロ波用 自動整合器

Auto Tuner ***Piat-XX-CE/Piat-XX-2PM-CE***

※ Piat-XXの「XX」に使用電力に対応する数字が入ります。6kW用なら Piat-60。

高速・高精度のEH式自動整合器



整合器本体 Piat-XX-2PM-CE

※ Piat-XX-CEの場合は、検波器が付きません。



リモートユニット Piat-RM-CE (オプション)



電源ユニット Piat-PS-CE (オプション)

※ 整合器本体の側面に取り付けられます。

MADE IN JAPAN

独自の整合アルゴリズム(ダイレクト・マッチング)により、
高速整合を実現

Piat-XX-2PM-CE は方向性結合器の機能を追加した機種

自動整合器 基本仕様

一般仕様	Piat-XX-CE (※1)	Piat-XX-2PM-CE (※1)
外形寸法(※2)	W:300 × D:203 × H:340 [mm] (※2)	W:300 × D:203 × H:374 [mm] (※2)
質量	7.0kg 以下	7.5 kg 以下
ユーティリティ	DC24V±5% 3A (オプションのPiat-PS-CEを使う場合は AC100V/200V 1A)	
導波管規格	WRT-2 (※3)	
接続フランジ規格	TBR-2A2 (※4)	
冷却方式	自然空冷	
使用条件	10～40℃, 結露無きこと, 腐食性ガス無きこと	
拡張性	Piat-RM-CE使用時、パソコンと接続して状態監視やレシピ設定等が可能。	
整合仕様	Piat-XX-CE	Piat-XX-2PM-CE
整合方式	EHスタブ方式	
周波数範囲	2455MHz±15MHz (CW)	
許容電力	VSWR: 5 以下の時 500～6000W VSWR:10以下の時 500～3000W	
整合負荷範囲	VSWR:10 まで	
整合速度	2秒以下	
整合VSWR	1.2以下	
方向性結合器仕様	Piat-XX-CE	Piat-XX-2PM-CE
方向性	なし	28dB以上
結合度	なし	55～57dB

※1. Piat-XXの「XX」に使用電力に対応する数字が入ります。(例: 6kW用=Piat-60、3kW用=Piat-30)

※2. 突起物を除く寸法。

※3. WRT-2 とは、東芝社 独自の導波管規格です。対応周波数帯域 2400～2500MHz、内寸法 96×27 [mm]。

※4. TBR-2A2 とは、東芝社 独自の導波管フランジ規格です。

◇ 製品改良のため、仕様は予告無く変更する場合があります。

株式会社ニッシン



本社・工場 〒665-0047 兵庫県宝塚市亀井町 10-7
TEL: 0797-72-1219 FAX: 0797-72-7374

横浜営業所 〒231-0012 神奈川県横浜市中区相生6-104-2
横浜相生町ビル9階
TEL: 045-640-6121 FAX: 045-201-9517

横浜R&Dセンター 〒226-0006 神奈川県横浜市緑区白山 1-18-2
ジャーマンインダストリーパーク 462号室
TEL: 045-932-2061 FAX: 045-931-1057